



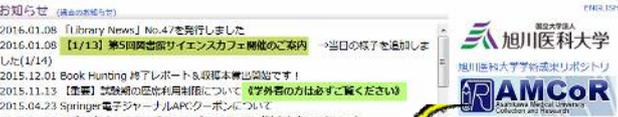
48

- 旭川医大のリポジトリをご存知ですか？
- 今年の大学入試センター試験の話題
- 私のお勧め本

「楽園のカンヴァス」を図書館員がお勧めします！

□ 図書館からのお知らせ

旭川医大のリポジトリAMCoRをご存知ですか？



旭川医科大学学術成果リポジトリ (AMCoR) を利用したことはありますか？

AMCoR(アンコル)は、旭川医科大学の先生方が発表した論文等を、無料で公開しているサイトです。<http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>
 学術雑誌は、殆どの場合、購入したり、学会員とならないと購読できません。しかし、AMCoRでは、著作権上で問題のない形で、だれもが読めるように公開しています(オープンアクセス)。

オープンアクセスにするメリットは

- ・書いた論文を、より多くの人に論文を読んでもらうことができる
- ・無料で論文を入手できる
- ・大学の研究成果が社会に還元できる

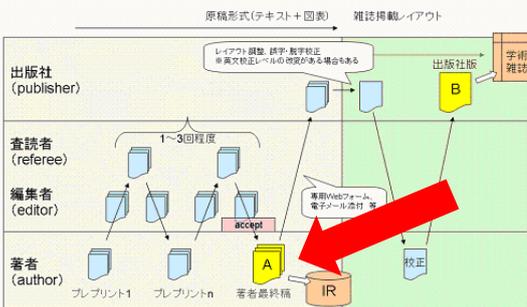
論文著者の方へ

論文をAMCoRへ登録する方法は下記の2通りです。

- ① 論文の雑誌掲載が決まったら、go-amcor@asahikawa-med.ac.jp へメールする。→ 折り返し担当者からご連絡差し上げます。
- ② AMCoRの担当者は、定期的にPubMedなどの論文DBで大学の先生の論文を探しています。見つけた論文の公開条件などを調べた上で、「**機関リポジトリAMCoRへの登録について**」というメールを差し上げています。このメールに、ぜひご返信ください。

公開条件は、出版社版(雑誌に掲載された版:下図B)のみでOKの場合のほか、著者が手がけた原稿(下図A)で公開場合があります。

著者最終稿のモデル例



「著者最終稿」とメールに書かれていたら、wordなどのファイルを探してお送りください。

PDF化や登録作業は、図書館で行います！

ご連絡をお待ちしております！



旭川医科大学学術成果リポジトリ: AMCoR
go-amcor@asahikawa-med.ac.jp
 または図書館情報課(内線2224)まで

旭医から、世界へ。

著作権は侵害していません

海外のジャーナルの94%、国内の学術雑誌の約1/3がAMCoRのオープンアクセスで公開されています！
 図書館では、許諾の条件を確認してから公開していますので、安心して原稿をお送りください。(出版前、公開を許諾していない場合もあります。その場合は、その旨お返事致します)

原稿を下さい。

リポジトリに登録すると...

- *新たな読者の獲得
- *社会貢献
- *新しい研究の足掛かりになる...かも？

著者最終原稿を送るだけ！
 許諾のメールを送るだけ！
 あとの作業は図書館が責任をもって致します。
 研究成果を全世界へ発信するチャンスです。

今年の大学入試センター試験に、図書館の利用などに関連した出題が！

去る1月16日・17日に大学入試センター試験が実施されました。教科「公民」の中の科目「現代社会」の問題の一つに、以下の問いがありました。「調査」「研究」「日本十進分類法」「図書館」「現地調査」「個人を特定」「情報」「ウェブサイト」「データ」「出典」などがキーワードです。

...(前略)...社会の課題について調査・研究を行う際の留意点に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 日本十進分類法に基づいて本が配架されている図書館では、分類記号を手掛かりに見つけた本の近くを探すと、似たようなテーマの本を見つけられる可能性が高い。
- ② 現地調査(実地調査)において、公園のような公共の場にいる人を、個人を特定できるような写真の公開を意図して、本人等の許可なく撮影するのは望ましくない。
- ③ 研究において、文献にはない情報を得るために、人に直接会って話を聞く方法が用いられることはない。
- ④ レポートを執筆する際に、ウェブサイト上に公表されているデータを利用する場合、その出典を明示する。

平成28年度センター試験問題より

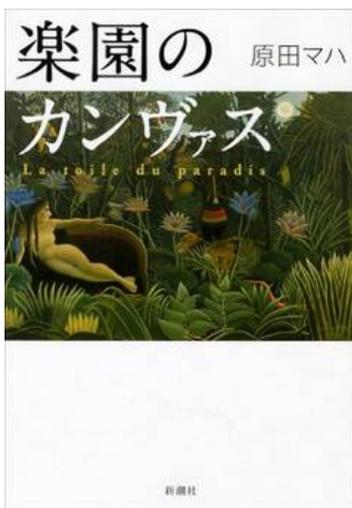
決して難しい問題ではありません。むしろ、一般常識の有無を確かめるような基礎的問題です。

本学の図書館長と入学センター長を兼務している私としては、少なくともこの問題を間違えたような受験生には、決して本学に入学してきて欲しくはありません。

それはさておき本学で「調査・研究」を行っている学生の全員が、上記の②や④の基準を厳格に守ってくださっているのかどうか、ちょっと不安も感じています。あなたは守っていますか？

(図書館長)

私のお勧め本<29回>図書館員Sがおすすすめします！



楽園のキャンバス / 原田マハ著

図・2F開架/一般教養 916.3/Rak

アンリ・ルソーの名画「夢」をめぐるミステリー。

ルソーに魅せられたMoMAのキュレーターのティムと、ルソー研究家の早川織絵が、伝説のコレクターにルソーの名画「夢」に酷似した絵の真贋鑑定を依頼される。より優れた講評を延べた方を勝者とし、勝者にはこの名画の取り扱い権利を譲渡する。二人の背後には利権をめぐる黒い影が渦巻き...

これに、自らの絵を犠牲にしてもルソーの才能を守ろうとするピカソの話など7編の物語が交錯し、ルソーが生きた1900年代、二人のルソー研究者が対峙する1983年のパーゼル、そして2000年の倉敷とNYと、時空を行き来します。クライマックスは逆転に続く逆転劇なお話し。

著者は大学で美術史を専攻、卒業後はMoMAや国内美術館の勤務経験もあるキュレーターで、ルソー作品の描写は経験と知識に基づいているためきめ細かく、そして愛情も感じることができます。

著者の長年の情熱が結実したような、極上のエンタテインメント小説。何百年も前の景色や人々が描かれることで作者やモデルが死のうとも作品の中で生き続け、時空を超えて彼らの世界を同じように絵画を通して見ることに喜びを感じる一冊です。



図書館からのお知らせ & お願い

特別利用を実施しています。

特別利用を実施しています。2月19日(金)まで実施します。

特別利用は、図書館利用のルールや特別利用のルールを守って利用してください。

来年度の特別利用の時間・スケジュール等は未定です。決まり次第、図書館ホームページ等でお知らせします。

長期貸出が始まります。

2月8日(月)から長期貸出が始まります。

返却日は4月11日(月)と、またまた長——く借りられます。

この機会に、いろいろなジャンルの本を読んでみませんか！

2月は、インフルエンザの季節でもあります。

体調の悪い時は休養しましょう。

図書館だけの問題ではありませんが、体調が悪い時、特に咳が出て他の人にうつしかねないような時は、自宅で静養してください。特に図書館は、資料保存のため湿度を抑えており、感染しやすい環境です。体調が悪化するだけではなく、他の多くの来館者が罹患してしまいます。ご協力よろしくお願いします。

また、マスク着用など咳エチケットも守ってください。

